スタンプラリーは

大成功でした！

3月12日、今年のスタンプラリーは最高の天気に恵まれました。短距離30名、長距離46名、スタッフ24名、合わせて100名の参加者となった第7回「美奈宜の杜スタンプラリー」は事故もなく、大成功のうちに終えることが出来ました。

社協メンバーだけでは足りず、急遽スタッフとして参加をお願いした方々、前日から準備を始め、美味しい豚汁を作って下さった社協女性・楽食の皆さん、申し込み受付から、チェックポイントの幟設置など、裏方として快くご協力頂いた西ビルの皆さん、本当にありがとうございました。

多くの皆さんの協力に支えられて、回を重ねるたびに盛会になっていくスタンプラリーです。また来年は、もう一工夫して、より楽しい催しにしたいと思います。

加藤むつこさん 講演会 のお知らせ

2013 年、歴史小説『急ぎ御文参らせ候ー寶樹院殿・悲話哀話』を出版された3丁目の加藤むつこさんが、今年また

『絵本・いそっぽの物語』

を出版され、別紙（杜のたよりと同時配布）の通り記念講演会・原画展を開かれることになりました。

「イソップ寓話集」は 16 世紀後半、キリスト教布教・伝道を目的に来日した宣教師によって伝えられ、日本語に翻訳されました。この時、日本語に翻訳され、現存している『イソップ寓話集』は2種類あります。一つは、ローマ字口語体で書かれた『イソポのハブラス』で、もう一つは国字文語体で書かれた『伊曾保物語』です。『イソポのハブラス』は、文禄2（1593）年天草学林で出版されましたが、鎖国時代の発禁措置もあり、一般には流布せず、現在世界中にただ一冊、大英博物館の所蔵本があるのみです。

加藤むつこさんは、10年以上も前にこの本『ESOPONO FABVLAS＝イソップ物語』に出会って大きな感動を受けられ、『かとうむつこ絵本・いそっぽの物語』の出版を決意されたといいます。

きっと興味深いお話が聞けるのではないかと思います。皆さん、お誘い合わせて講演会にご参加下さい。

『かとうむつこ絵本・いそっぽの物語』出版記念講演会

会場：コミュニティセンター　サロン

日時：4月8日（土）14:00 ～ 15:30

この街に来てよかった！
会報 NO155 号　H29,03,28
美奈宜の杜地区
社会福祉協議会
コミュニティ協議会健康福祉部会

ご寄付に感謝します

センター受付に置かれた募金箱に、住民の皆さんが入れて下さった募金、それに、谷川梅林にお出かけになられたグループの皆さんから580円、合わせて2690円を社協への寄付金としていただきました。来年度の社協活動費として有効に使わせていただきます。有り難うございました。

筑前あさくら すぷりんぐフェスティバル

会　場　筑前梨ノ木城（有料老人ホーム）

日　時　4月1日（土）・2日（日）　1日　10:00～20:30
2日　10:00～17:00

両日とも送迎バスをご用意します

午前 9:30（センターー出発）⟷ 正午 12:00（梨ノ木城出発）
午後 1:00（センターー出発）⟷ 午後 15:30（梨ノ木城出発）

美奈宜の杜の皆様に限り、梨ノ木城の3階ラウンジを解放します

＊キッチンカーコレクション

北は北海道、南は熊本から、選りすぐりのキッチンカーが梨ノ木城に大集合！　その数、なんと30店舗以上！
各都道府県を代表してその美味しさを競い合います。

＊見逃せないステージプログラム

精華女子高等学校吹奏楽部マーチングドリル

福岡大学　和太鼓集団 鼓舞猿

この他、2日間で10団体が登場、会場を華やかに彩ります

＊人気のマルシェも開催

筑前あさくら地域はもちろん、九州各地からとれたて春の食材が集合。また、多数のハンドメイド作家が出店するマルシェやフリマーケット、軽トラ市も開催！

記事に対する質問やご意見は、コミュニティ事務局（23-9008）へ